



学び続け、成長し続ける 諸塚小学校

諸塚小  
だより

# やまびこⅢ

令和6年1月  
諸塚小学校  
校長 杉山智子

## 明けましておめでとうございます。

昨年中はたいへんお世話になりました。本年もどうぞよろしく願いいたします。始業式の話の中で、今年をどのような一年にしたいか、漢字一字で表すとしたら…！？と問いかけてみました。私自身は右の漢字「笑」の一年にしたいと思っています。

例えば、嫌なことや苦しいことがあっても「笑顔」でいることで、自分の気持ちを高めることができます。笑うことが健康によいということは、医学的にも言われています。

スポーツの世界でも、笑顔で楽しむ人の方が良い結果を出していることがあります。更に、笑うことで脳の働きが活性化されて、考える力もアップするのだそうです。笑うと何よりストレスが解消されそうです。周りの雰囲気を和ませることもできます。「笑顔」は、誰にでもあげられる小さなプレゼントだといえます。このように、人間にとって笑うことはとても大切なことだと思えるので、今年は「一笑懸命」（造語ですが…）に取り組んでみたいと思います。皆さんの考える「今年の一文字」は何ですか。



さて、始業式では、6年生の峻平さんが代表で2学期の自分のがんばりと課題について考えたことを発表してくれました。特に「小学6年生の3学期は、中学生のゼロ学期とも言えるので、気持ちを高めていきたい」という言葉が心に残りました。とても素晴らしいことばと考えます。

6年生は中学進学までに、また、それぞれの学年では、4月の進級までに、なりたい自分のゴールの姿に向かって頑張る3学期にしてほしいと考えます。

年初から災害や事故でたいへんな思いをされている方々がいらっしゃいます。被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

### ★できることを増やそう★

～努力のつぼ～

＝学習部、千枝先生のお話＝  
3学期は6年生が52日、その他の学年は53日登校することになります。それぞれ一人一人がもつ「努力のつぼ」をいっぱいにして、できることを増やせる3学期にしていきたいと思いますというお話がありました。

### ★美しく落ち着いたある諸小に★

＝生徒指導部、小森先生のお話＝  
どんな様子が「美しい学校」なのか「落ち着いた学校」なのか、考えを出し合いながら具体的にゴールの姿をイメージしました。子どもたちからは、ことばや場の「美しさ」と、正しい廊下歩行や物を大切にする姿から「落ち着いた」が、意見として出されていました。

### ★健やかな体★

～健やかな体、輝く元気の鍵～  
＝保体部、環先生のお話＝  
「元気の鍵」である  
○早寝・早起き  
○朝ごはん  
○寒さに負けず体を動かすこと  
○手洗い、うがい  
を守って、元気に今学期を過ごしましょうと話されました。



### ★大谷選手、ありがとうございます★

メジャーリーガー大谷選手から、諸塚小学校にグローブとメッセージが届きました。

グローブは、早速、子どもたちが喜んで使っています。

メッセージには、「このグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」と書かれていました。

職員室前の掲示板に貼ってありますので、来校の際にご覧ください。